

教養教育・共通教育検討分科会での審議を通して目指すもの (案)

○「教養教育・共通教育」に関連した今日的な新しい概念・役割等の提案

- ・今日の社会を生きる上で重要な意味を有するが、「専門分野に閉じた教育」(＝専門教育ではない)だけでは培うことが困難と考えられる能力や姿勢と、それらを培うための教育の在り方について検討し、提案を行う。
- ・しかしこのことは、従来(専門教育と対比される)「教養教育・共通教育」として位置付けられてきた教育活動全体の在り方を規定しようとするものではなく、従って、「教養教育・共通教育」の定義を更新しようとするものでもない。(従来「教養教育・共通教育」の役割として議論されてきたことを否定しようとするものではない。)
- ・ここで提案する能力や姿勢は、すべての大学に学ぶ学生にとって重要なものであるべきであるが、しかし、それらを培うための具体的なカリキュラム・教育方法は、各大学が置かれた状況に応じて多様な工夫が行い得るものであるべきである。

○教養教育・共通教育と専門教育・専門基礎教育との関係の在り方について

- ・各大学で自律的に判断すべきことを前提としつつ、新しい在り方の可能性について検討し、提案を行う。
- ・本分科会での審議の結果と、今後行われる分野別での審議の結果との関係について。

○その他関連する諸問題

- ・「ジェネリックスキル」のような能力概念について。(他の分科会でも議論の対象となる可能性がある。)
- ・その他

○今後行われる分野別での審議に対する提案

- ・上記の検討結果全体を踏まえて。